

## タイピング練習帳③

■リストの3種類の矢印から選べるようにする。

### 【配布ファイル】

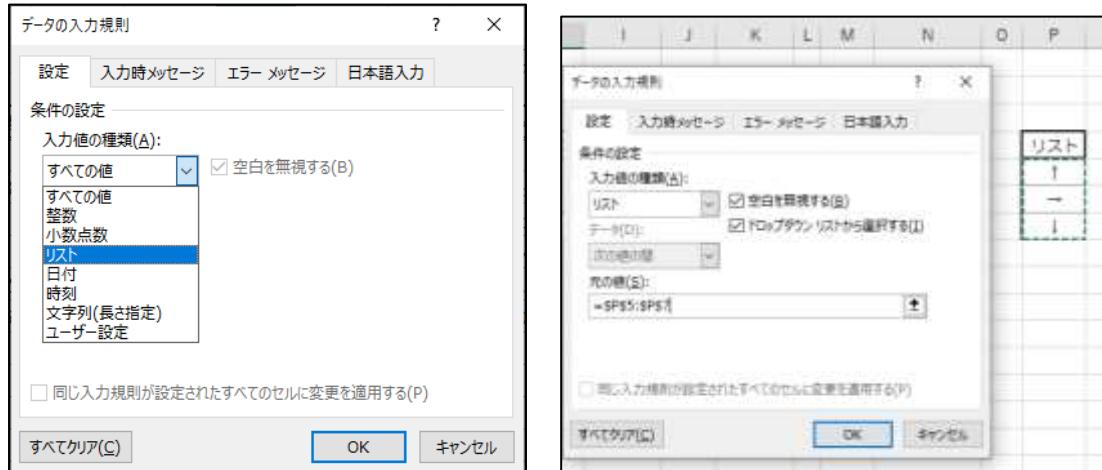
タイピング練習帳							番号	1100	名前	情報本部
回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較	メモ			
0		281								
1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目標に頑張る			
2	1月31日	730	210	5	42		入力モードが全角英数が出てきて時間がロスした			
3	2月14日	941	211	5	42.2		1行目でEnterを押してしまった			
4	2月21日	1163	222	5	44.4		アウトライン書類がおかしなことになった			
5	2月28日	1427	264	5	52.8		使うほど遅く打てていなかつた			
6										
7										
8										
9										
10										

① セル H7 から H15 を選択して、[データ]タブ-[データの入力規則] - [データの入力規則]をクリックする



回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較	メモ
0		281					
1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目標に頑張る
2	1月31日	730	210	5	42		入力モードが全角英数が出てきて時間がロスした
3	2月14日	941	211	5	42.2		1行目でEnterを押してしまった
4	2月21日	1163	222	5	44.4		アウトライン書類がおかしなことになった
5	2月28日	1427	264	5	52.8		使うほど遅く打てていなかつた
6							
7							
8							
9							
10							

② [入力値の種類]を「すべての値」から「リスト」に変更し、元の値の欄をクリックし、セル P5 から P7 にする。



③ ボタンをクリックすると、セル範囲 P5:P7 の文字が表示される

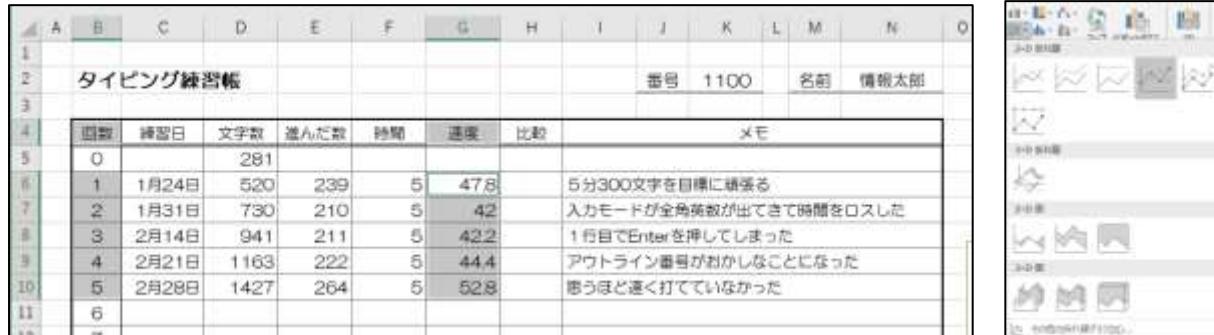
1	タイピング練習帳							番号 1100	名前 情報太郎
2	回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較	メモ	
3	0		281						
4	1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目標に頑張る	
5	2	1月31日	730	210	5	42		カモードが全角英数が出てきて時間をロスした	
6	3	2月14日	941	211	5	42.2		1行目でEnterを押してしまった	
7	4	2月21日	1163	222	5	44.4		ウトライン番号がおかしなことになった	
8	5	2月28日	1427	264	5	52.8		思うほど速く打てていなかった	
9	6								

④ 表示されたクリックすると、その文字が入力される

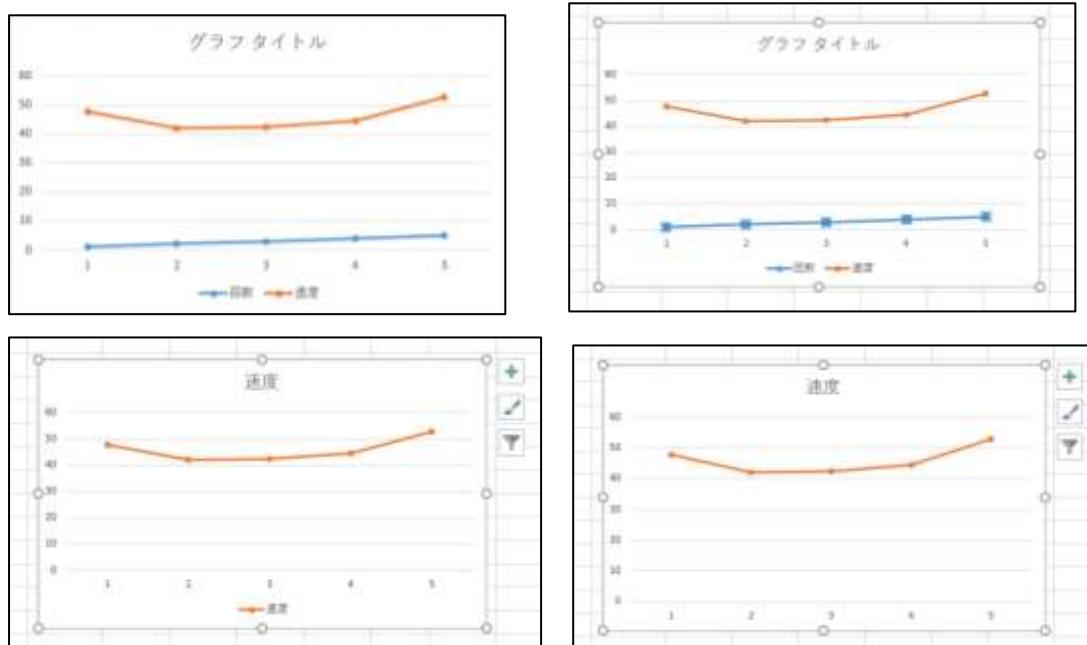
1	タイピング練習帳							番号 1100	名前 情報太郎
2	回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較	メモ	
3	0		281						
4	1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目標に頑張る	
5	2	1月31日	730	210	5	42	I	カモードが全角英数が出てきて時間をロスした	
6	3	2月14日	941	211	5	42.2		1行目でEnterを押してしまった	
7	4	2月21日	1163	222	5	44.4		アウトライン番号がおかしなことになった	
8	5	2月28日	1427	264	5	52.8		思うほど速く打てていなかった	
9	6								

## ■ グラフの作成

① セル A4 を選択し、Ctrl キーを押しながら、セル範囲 B6:B10、G4、G6:G10 を選択し、[挿入] タブー[折れ線/面グラフの挿入]ボタンー[マーカー付き折れ線]をクリックする。



② 青い線を選択して、Delete キーを押すと、オレンジ色の線だけになる。凡例も Delete キーで消す。

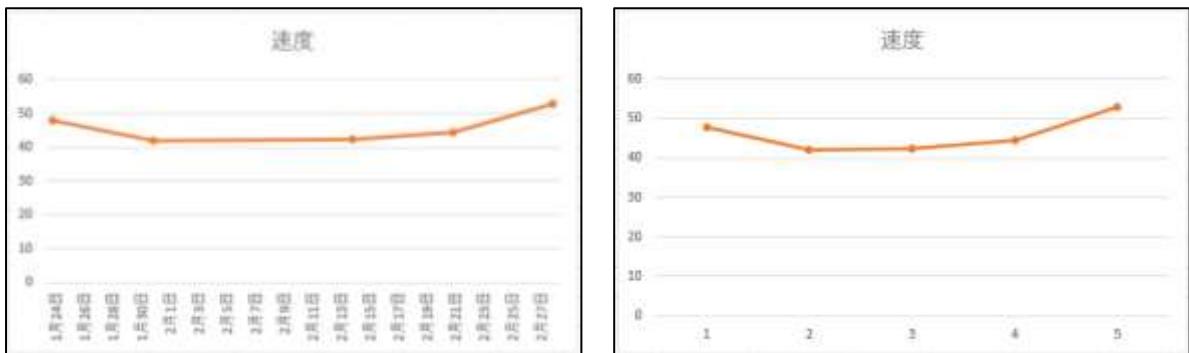


③ オレンジ色の線の上で、右クリックして、[データの選択]を選択し、横（項目）軸ラベルの編集ボタンを押す。



④ セル範囲 C6:C10 を選択する。横軸を回数にしたいときは、セル範囲 B6:B10 を選択する。

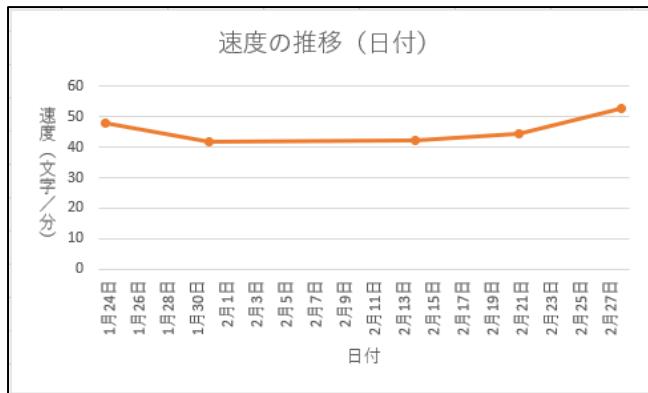
横軸のデータを日付にした場合は左のように間隔を日付に合わせ、回数の場合は等間隔に配置される。



⑤ グラフ右側に出てくる、「グラフ要素」から軸ラベルの□にチェックを入れ、右側の▶をクリックして、そのほかのオプションを押す。

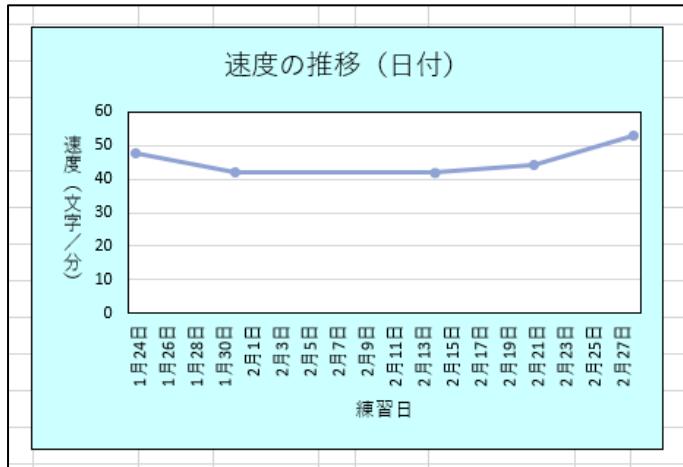
⑥ 縦軸ラベルを選択し、文字のオプションのテキストボックスの文字列の方向を左へ 90 度を縦書きにする

⑦ タイトルや軸ラベルを入力して完成



※ 余裕があれば、書式を変えてみること。

( [フォントの色]を自動から黒にし、[書式]タブの[図形の塗りつぶし]、[図形の枠線]を設定したり、[デザイン]タブの[色の変更]や[グラフスタイル]を設定する)

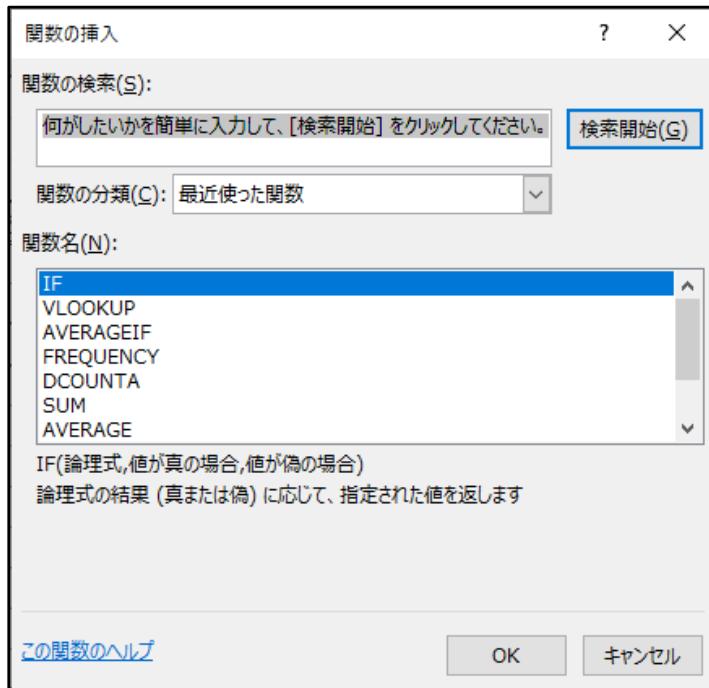


## タイピング練習帳③（改良1）

■自動で比較の矢印を表示させる

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1														
2	タイピング練習帳									番号	1100	名前	情報太郎	
4	回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較			メモ				
5	0		281											
6	1	1月24日	520	239	5	47.8				5分300文字を目標に頑張る				
7	2	1月31日	730	210	5	42				入力モードが全角英数が出てきて時間をロスした				
8	3	2月14日	941	211	5	42.2				1行目でEnterを押してしまった				
9	4	2月21日	1163	222	5	44.4				アウトライン番号がおかしなことになった				
10	5	2月28日	1427	264	5	52.8				思うほど速く打てていなかった				
11	6													
12	7													
13	8													
14	9													
15	10													
16														

①セル H7 をアクティブにして、関数の挿入ボタンを押す。



②IF 関数を挿入して、論理式を「G7>G6」、値が真の場合を「↑」とする。



③値が偽の時に、G7 と G6 が同じだったら「→」、G7 が G6 を下回っていたら「↓」としたいので、値が偽の場合の欄を選択した後、「名前ボックス」をクリックして、IF を選択する。  
この時、自動的に↑の両隣に「"」が挿入され、「"↑"」となる。

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 ヘルプ 何をしますか

データの取得と変換 クエリと接続 すべて更新 リンクの編集

並べ替えとフィルター

区切り位置 フィルター 再適用 詳細設定

データツール

What-If 分析 予測シート

アウトライン

IF

=IF(G7 > G6, "↑")

IF

VLOOKUP

AVERAGEIF

FREQUENCY

DCOUNTA

SUM

AVERAGE

HYPERLINK

COUNT

MAX

その他の関数

ピング練習帳

練習日 文字数

1月24日 52

1月31日 73

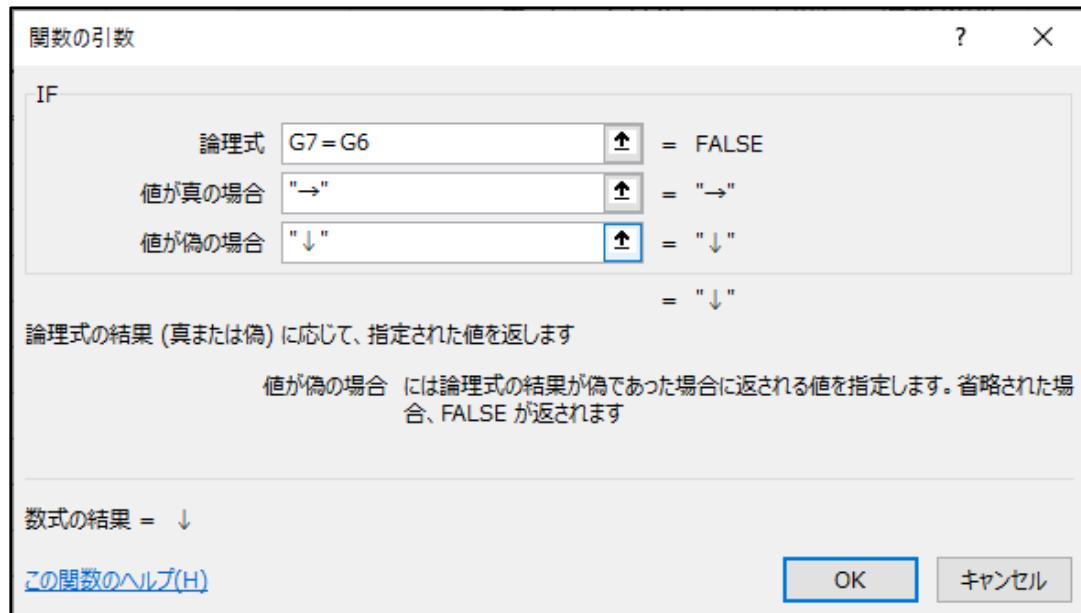
2月14日 94

2月21日 116

2月28日 142

OK キャンセル

④値が偽の場合に IF 関数が入った状態になり、その引数の、論理式を「G7=G6」、値が真の場合を「→」、値が偽の場合を「↓」とする。



数式は下記のようになる。

=IF(G7>G6, "↑", IF(G7=G6, "→", "↓"))

セル H7 の式を H15 までオートフィルでコピーする。

オートフィルした後、書式が崩れるので、オートフィルオプションで書式なしコピーを選択する

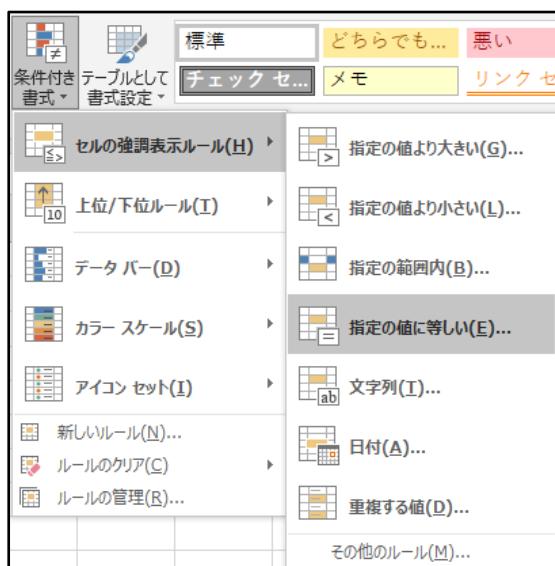
【完成】

## タイピング練習帳③（改良 2）

### ■条件付き書式を設定する

①セル H7 から H15 を選択し、ホームタブの条件付き書式のセルの強調表示ルールの指定の値に等しいを選択する

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	タイピング練習帳												番号
2													1100
3	回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比類						メモ
4	0		281										
5	1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目標に頑張る					
6	2	1月31日	730	210	5	42	↑	入力モードが全角英数が出てきて時間をロスした					
7	3	2月14日	941	211	5	42.2	↑	1行目でEnterを押してしまった					
8	4	2月21日	1163	222	5	44.4	↑	アウトライン番号がおかしなことになった					
9	5	2月28日	1427	264	5	52.8	↑	思うほど速く打てていなかった					
10	6												
11	7												
12	8												
13	9												
14	10												
15													
16													



②左の欄に「↑」と入力し、書式を「濃い緑の文字、緑の背景」を選択する

指定の値に等しい

次の値に等しいセルを書式設定:

↑

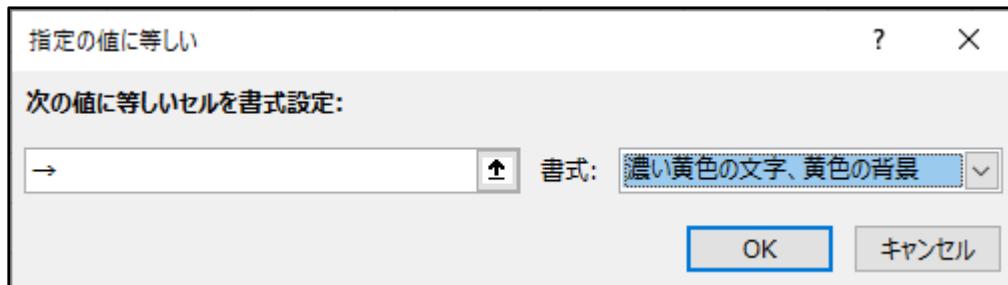
書式:

濃い赤の文字、明るい赤の背景

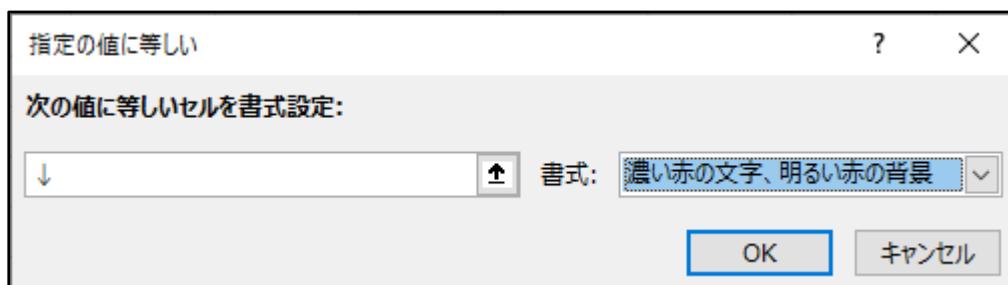
速度	比類
47.8	52.8
42	↑
42.2	↑
44.4	↑
52.8	↑
-	-
-	-
-	-

③同様に

→を「濃い黄色の文字、黄色の背景」



↓を「濃い赤の文字、明るい赤の背景」



【完成】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1														
2											番号	1100	名前	情報太郎
3														
4	回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較				メモ			
5	0		281											
6	1	1月24日	520	239	5	47.8					5分300文字を目標に頑張る			
7	2	1月31日	730	210	5	42	↓				入力モードが全角英数が出てきて時間をロスした			
8	3	2月14日	941	211	5	42.2	↑				1行目でEnterを押してしまった			
9	4	2月21日	1163	222	5	44.4	↑				アウトライン番号がおかしなことになった			
10	5	2月28日	1427	264	5	52.8	↑				思うほど速く打てていなかった			
11	6						↑							
12	7						→							
13	8						→							
14	9						→							
15	10						→							